

第1回5月 難関大本番レベル記述模試英語・リスニング採点基準

*この採点基準では、部分点・別解の判断を要する問題のみ取り上げています。

英語 配点表			
大問	配点合計	小問	配点
1	45	問1	3×5
		問2	3×5
		問3	3
		問4	4×3 (順不同)
2	45	問1	4
		問2	6
		問3	6
		問4	1+1+5
		問5	4
		問6	6×3
3	30	A	4×5
		B	5×2
4	40	A	2×5
		B	3×5
		C	5×3
5	40	A	5×4
		B	20

リスニング 配点表			
大問	配点合計	小問	配点
1	10	A	2×2
		B	2×2
		C	2
2	20		4×5
3	20		4×5

第2問

問2 6点

【解答】

間違いが多い文でも善意に基づくものなら、人々は情報伝達ができ有益であること。(38字)

【基準】

- (a) 関連箇所のまったくの取り違いは、**マイナス6点**。
- (b) 次の各要素に以下の点を配し、要素が欠如するごとに各配点分を減点する。
 - (ア) **2点**「間違いが多くても」
 - (イ) **2点**「善意に基づく文なら」
 - (ウ) **2点**「情報交換ができる」
- (c) 上記 (b) の要素が揃っていても、言葉使いの不備などのために正解の文意と異なる場合は、合計点から**マイナス3点**。

問3 6点

【解答】

イタリア語は、細部をいい加減にして学ぶと習得できないこと。(29字)

【基準】

- (a) 関連箇所のまったくの取り違いは、**マイナス6点**。
- (b) 次の各要素に以下の点を配し、要素が欠如するごとに各配点分を減点する。
 - (ア) **1点**「イタリア語は」
 - (イ) **1点**「細部を」
 - (ウ) **2点**「いい加減にすると」
 - (エ) **2点**「習得できない」
- (c) 上記 (b) の要素が揃っていても、言葉使いの不備などのために正解の文意と異なる場合は、合計点から**マイナス3点**。

問4 7点

【解答】

- ① 知識[言語の知識, 知, 学識, 学問, 知識体系, 知的体系, 認識, 理解, 知ること]
- ② 釘[杭]
- ③ 十分深くたたき込まなければ、少しでも負担がかかると崩壊してしまう

【基準】 英文の各部分に以下の点を配し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。

部分	配点
① knowledge	1点
② nail	1点
③-1 If it is not driven deep enough,	2点
③-2 it will break when any weight is put upon it.	3点

問5 4点

【解答】 four

【基準】 数字 (4) で記したものは**マイナス2点**。

問6 6点×3

【配点】 正しい番号が選ばれていることに**3点**，正しい訂正に**3点**を与える。

【解答】

- ① 「苦痛より喜び」 → 「喜びより苦痛」
- ⑤ 「積極的」 → 「受動的」または「消極的」
- ⑦ 「キュクロプス」 → 「オデュッセウス」

第3問

B (各5点：計10点)

【解答】

- (ア) 1. were [was] 2. had [possessed, stored]
- (イ) 3. on 4. your

【基準】

- ① 全てできて得点**5点**。
- ② スペルミスは認めない。ただし，文字の大小は不問とする。
- ③ 3.を in にしたものは，**マイナス3点**。

第5問

A (各5点:計20点)

【解答例】

- (1) used[accustomed] to cooking
- (2) so kind as to
- (3) remind me of
- (4) What was[is] it that

【基準】

ミスの程度に応じて減点する。ただし、指定語句を使用していないもの、語数不足・過多は0点。

B (20点)

【解答例】

(*Furusato Nozei* is actually a tax reduction) applied to tax-payers who donate to local municipalities, for example, which they come from. The donations give financial aid to the municipalities, but people are often more likely to donate only because they expect the luxurious thank-you gifts. So some municipalities complain such a system is against the principle of the inhabitant tax paid to the municipalities where tax-payers live.

(67語)

(ふるさと納税とは、実は、減税のことでたとえば自分の出身市区町村に寄付する納税者に適用される。寄付金は自治体に対する財政支援になるが、しばしば豪華な返礼品を期待するだけの理由で寄付しがちになる。それで、このような制度は納税者が住んでいる自治体に払うという住民税の原則に反していると不満を言う自治体もある)

【基準】

①指定語数

- ・解答欄末尾に語数の記載がない答案は、**マイナス10点**。
- ・指定した語数範囲(解答欄にあらかじめ印刷された書き出しを含めて50~70語)を明らかに逸脱した答案は、**0点**とする。

②内容

- ・概ね以下の部分に分けて採点し、単語・イディオム・文法・語法・構文の誤り、要素の欠如の程度に応じて減点する。
- ・各部分ごとに、解答が途中で立ち消えになっている場合、問題の意図に沿わない内容である場合、あるいは英文として体をなしていない場合は**0点**とする。

部分	配点
①(ふるさと納税は、実は)たとえば自分の出身市区町村に寄付をすると(税金が控除されるというものである)。	6点
②自治体にとっては、その寄付金が財政支援になっている。	4点
③しかし、豪華な返礼品を期待することが増え、	4点
④こうした制度は住んでいるところに払う住民税の原則に反すると不満を言うところも出てきている。	6点

リスニング

第1問

A～Cの(1)～(5)：各2点：計10点

【解答】

- (1) the moon looks smaller and does not block
- (2) worth traveling[travelling] all the way to
- (3) rare plant is said to bloom only for
- (4) This unique flower has a scientific reason
- (5) People don't stop to think why

【基準】

スペルミスや単複・時制のミスは、1語につきマイナス1点。

第3問

(2)：4点

【解答】 10 [ten], 15 [fifteen] (完答)

【基準】

文字の大小は不問とする。スペルミス・単複ミスは認めない。

(3)：4点

【解答】 date, damaged (完答)

【基準】

文字の大小は不問とする。スペルミス・単複ミスは認めない。